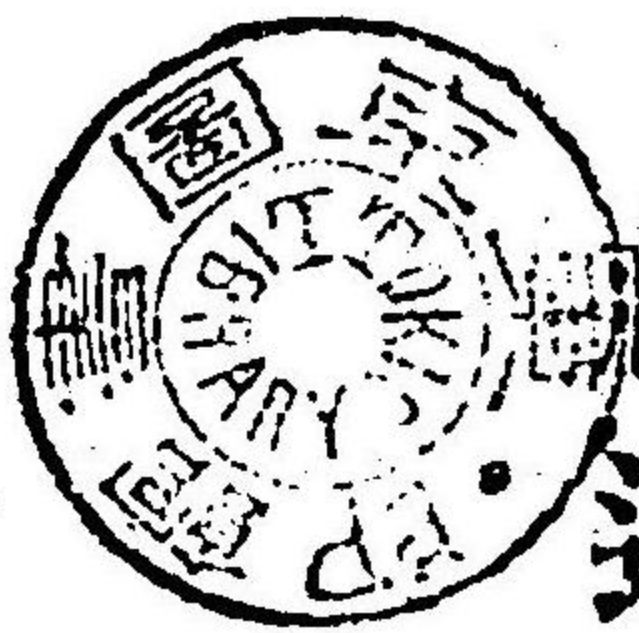


特41

784

No. 9724

神道唱歌



皇統



大成教管長從六位平山省齋閣
 同 副管長大教正々七位磯部最信作歌
 同 雅樂部幹事伊丹直愛作曲
 謹

天^{日嗣}あまつひつぎは。かみよより。もよちよろづ世。つたへきて。
 天^地あめつちのむた。とこへま。きままりあしのことわりを。
 異^{外國}ことよつくまの。ひとく。ゆめあらざりき。あらぬあり。
 大君^{現神}もよるひとを。おほぎとを。あらひとかきと。かえづかん。

道

送 奥 みのちのおくかき。あづぬれば。たゞ 惟神 かむながら。ほたへくる。
 天 神 あまつみかとのきこへより。ほかにたゞ 外 一き。みちのた。
 たゞ 幸 しきみちよ。とがへば。ほねよかみく。まもりま。
 さきとひまして。ひ 日月 つきよ。みのさきとひの。かぎりなし。

禊祓

伊弉那諸神 須佐之男神
 いざなぎのかみ。は 須佐之男神 づめま。すさのさのかみ。おこあへる。
 禊 祓 みをささらへの。かむわさを。かみのみ世 神世 たり。ほたへつ。
 今 現 のうつよ。ひと 人 みのふみよ。よらず。ち 智 えず。
 たゞ 真心 まで。うに。おほ 大神 ろみの。み 稜威 かつよ。よれば。な 成就 れるなり。

大和魂

海 渡 うみわたる日。荒 波 らなま。おほ 瀬 れ 死 ぬとも。いと は じな。
 山 越 やほこゆる日。機 機 いは は がねに。く 碎 た 死 け ぬ とも。う へ り み ト。
 大 君 おほ 邊 ぎみのへよ。お 臣 あむこそ。お 常 みあるものよ。つ 常 ね 常 あらめ。
 大 和 や 心 まとご 劍 ころは。つ 太刀 る 火 ぎ 水 た 木 ち。ひ 水 よ 水 も 水 み 水 づ 水 にも。お 水 そ 水 れ 水 め 水 や。

都

千代田都 日本 ちよた 日本 み 日本 や 日本 こ 日本 い 日本 ひ 日本 の 日本 も 日本 と 日本 の 日本 く 日本 よ 日本 の 日本 も 日本 あ 日本 か 日本 の 日本 お 日本 不 日本 み 日本 や 日本 こ。
 武藏國 豊島 むさ 豊島 しの 豊島 く 豊島 よ 豊島 の 豊島 と 豊島 し 豊島 ま 豊島 な 豊島 る 豊島 。ち 豊島 よ 豊島 た 豊島 あ 豊島 う 豊島 ら 豊島 た 豊島 い 豊島 は 豊島 ひ 豊島 ち 豊島 ら。
 み 大宮所 つ 大宮所 の 大宮所 め 大宮所 で 大宮所 た 大宮所 き 大宮所 。む 大宮所 ら 大宮所 さ 大宮所 と 大宮所 よ 大宮所 。お 大宮所 ほ 大宮所 み 大宮所 や 大宮所 こ 大宮所 ころ 大宮所 。お 大宮所 き 大宮所 ま 大宮所 して。

ちよよろは世と。とこへよ。さうゆくきみが。みやこなり。

楠公

石一いになるてふ。くはの木を。なまおふ朝臣わその。げんこうの。
すめらことき。あすけつよ。おほきいさ大勳を。たてたまふ。
そのうひもあく。くろうみの。ふたよびみたれ。すゑはひよ。
み港川あといよて。み水泡あわとも。きえはてしこそ。かなしけれ。

其二

さくら井のさと。まぐるとき。あこま正行さはらさ。さとりはし。
わがふるさとよ。かへすとて。のこすをへへの。まをよろち。

あまはひまでも。つらぬれと。やまとをよろを。いよとへも。
いまのうつよ。世のなかの。ひとのかゝこと。あふくあり。

其二

父子兄弟親族おやこそらから。うからさへ。おほくのおみと。もろともよ。
こよろはくして。おほきみの。ためよあよける。いさをとる。
大倭唐土外国やまともろこと。とつくよよ。たぐひのあらと。とあとがは。
かみ神齋といそひて。とつつきよ。み稜威増いづまをこそ。たふとけき。

忠

皇國皇國へらみくよの。ひとはみな。きみにまこと。をほくせべき。

神 かみの をし へき。 かみ 世より。 うごり つぐ こそ。 かこ けれ。
現 つ 身 の 世 を。 ま み が た め。 う へ り み せ さ る。 ひ と と な れ。
大 和 心 と ご う り の ひ の も と の い に お へ よ り の は ま れ な り。

其二

すべ ら み こ と り。 あ ま て ら を。 ま め お 不 が み の。 み は え ゆ え。
この ひ の も と の ひ と の み お。 お は ぎ み と こ そ。 あ ふ く あ れ。
その ま ご う ろ を お 不 ぎ み に。 い つ き か と づ ま い の ち を も。
身 を も つ ま こ も。 う へ り み せ た ひ と を ぢ よ つ う へ な ん。

其三

き み よ ま こ と ぎ。 は く を こ そ。 こ の ひ の も と の を し へ な れ。
蝦夷 の ち を ま よ。 す ま ふ と も。 お は ま し ど こ ろ。 こ を れ ま よ。
い を ぬ る よ い も。 あ と べ い の ゆ え よ せ と と。 か み か け て。
あ さ を ゆ う な に。 お や ぎ み を。 つ ゆ わ す れ と。 ち う ふ な り。

孝

父 は 母 の 身 を。 ふ た は ら む す ひ の か み に。 お な と く て。
わか み ま ぐ み。 そ た て つ る。 そ の み め ぐ み の か ぎ り な と。
ふ ト の あ ら ね も。 た か ら ず い せ の う と た よ。 ふ か ら ぬ。
その と め ぐ み い か よ し て。 い け ら ん か ぎ り。 む く わ な ん。

其二

千々買父のみのちよはよそはの母はよの命みことり世のあかよ。
二人ふとりなけれや。かよかくよ。あさなゆふなみ。そのおやよ。
孝養きやうやうにべきことわりを。ひとよむまれと。かひもなく。
われがまよく。ちよとよいいうをなけまきかけつべき。

其三

二親命ふたおやみことまよくて。此身出来あのみいでまよ。ものなるを。
まよとつきの。とくるし。み。とつよつ。い。つ。と。ほま。ま。ま。
そたてたまひと。とめぐみ。い。こがこをもちて。おひやり。

其四

七十八十なよそちやそち。おひぬとも。おやのめぐみま。わはるあよ。
おやよりほかに。世のなかに。君きみをおきて。たふとかる。
ものあそなけれ。そのおやあ。あさなゆふあま。ほかへつよ。
よろこびたまふ。み。おもてを。日よけよまうむ。うれとさま。
黄金山位山あがねのやまも。くらるやま。あくふものなく。たのしきよ。

其五

ふたおやとこと。死去かくれまよ。わがみと。おい。世まのがれ。
おひをたのしむ。み。ありと。おやのゆづりの。い。あ。のかせ。

四方御名よもにふうせてちよはしのみあかやかと時間ときのみも。
孝一字このいち々をわされきよ世よあるかぎりいそめよ。

神風

科戸神皇名あどのかみやすめがみちとくよをわつくまゆりまし。
高麗唐土こまもろこのいくさおねつくこのうみにとちくして。
仇往古あさせむうしあちまちよびとつふねものありなく。
くたきあづめじかとかぜのといつさいまもあふぐなり。

其二

蒙古高麗むくぞこくりのほのれがみくよあさきせじときじ。

すべらみことととみづうら伊勢大神いせおはがみよいのりまじ。
賤武士あづやまかづものふもいのちをれてまをよろを。
八百方神やほよろほがみめでたまひかみかぜふうせあまひけん。

いそひうた

きみがよとひちちよ千世八千世あちよいけの池みぎそのさ砂れしの。
いとほとなりてこけのむねそのいとがねぞ産出らぎりあま。
あまのて羽衣ころも袖そをひろみ廣なで撫く撫ま撫で撫ながらへて。
千とせのつるもよろほ世のみのさ篋かめ籠も籠うらやまん。

其二

おほぎみの世也。ちよやちよ。いけのみぎとの。さゝれ一の。
いとほとなりて。こけむせる。よろづ世までも。かぎりあり。
動千引をうぬものハ。こゝとかる。ちび引いそほと。おほみよと。
天地あめつちのむた。とこへよ。うをうぬものよ。あめとあり。

明治廿一年四月十二日出版

撰者及藏版

大成教管長

平山省齋

小石川區原町
四十番地

大成教教書發兌

北澤伊八

淺草區茅町
二丁目五番地

印刷人

田口幸次郎

神田區富山町七番地



特41

784

014246-000-5

特41-784

神道唱歌

磯部 最信作/歌

M21

ABB-0575

